

教室だより

佐渡市立金井小学校
佐渡ことば・こころの教室
平成25年12月16日
第796号

〒952-1209 佐渡市千種丙 178 番地 1
Tel : 0259 (63) 4156 (直) 4115 (代) Fax : 4117
<http://kanai-es.sado.ed.jp/> E-mail : skotoba@sado.ed.jp



大阪に住む小学6年生、小林凜さんの句集『ランドセル俳人の五・七・五』が話題になっています。「春の虫踏むなせっかく 生きてきた」「仲直り 桜吹雪の 奇跡かな」など、様々な思いを17文字に託し、つらい経験を乗り越えてきたそうです。誰かに自分の気持ちを伝えること、そしてそれを受けとめることの大切さを感じました。

いつもいい顔しなくていいよ

佐渡総合病院小児科
岡崎 実

私は誤解していました。外来で大泣きして診察に協力しない子どもは「あまやかされている」と責めていました。意志の力で感情は抑えられると思っていました。暴力的でも押さえてがまんを強いるのは子どものためと考えていました。大きな間違いでした。

私たちはいつも子どもたちに元気づけられています。がんばっていい顔している子には特に癒される。それをほめ続けるといつの間にか子どもは「こわい」とか「さびしい」といったマイナス感情を出せなくなります。子どもの数が減り、がんばりやさんほどよけいにマイナス感情を押し込め、いつも健気ないい顔してしまう。申し訳なかった。

「こわい」「くやしい」「さびしい」「かなしい」

こうしたマイナス感情は本能的で反射的なものです。意志で抑えられるものではありません。そのとき身体で感じている気分の名前を付けてあげる、そして、自分で遠慮なく表現させたほうがいい。言葉にできれば、人は苦しみを分け合い支え合えることを学べるのです。



学習会に参加しませんか

当教室の担当者は、毎年、中央で行われる研修会に参加しています。また、積極的に地域の研修会にも出向いています。

私は、研修会に参加することが好きです。それは、新しい知識を得ることもさることながら、講師の先生方の情熱に接し、自分もまたがんばろうという気持ちになれるからです。これは、私に限ったことではありません。

10月に親の会学習会がありました。参加した皆様からは、元気をもらった、また明日からがんばりたい等感想をいただいています。また、参加することによって、同じ悩みをもった方と情報交換をすることができ、気持ちが楽になったという感想もありました。

貴重な休みの日に学習会があり、おっくうになることもあると思います。しかし、参加すると、新たな知識と元気がもらえます。そのような会になるよう、親の会役員の皆様はがんばっています。

次回の学習会は、当教室元担当者である金井小学校の児玉勝巳校長の講演会と保護者懇談会です。案内を裏面に載せてあります。ぜひ学習会に御参加ください。(本間)

親の会コーナー



第2回学習会の案内

第2回学習会を下記の通り計画しました。今回は、ことばの教室元担当者でもあります児玉勝巳先生の講演会です。当時の教室指導の様子や、親・子どもとのかかわり、今考えていることなどをお話しいただく予定です。また、講演会の後には、保護者懇談会も計画しています。元気が出る学習会となりますので、大勢の皆様の御参加をお待ちしています。

- 日時 平成26年2月2日(日)13:30~15:45
- 場所 金井小学校 会議室
- 内容 講演会・保護者懇談会
- 講師 児玉 勝巳 様 (元教室担当者, 現金井小学校長)
- その他 参加希望の方は、ことば・こころの教室まで御連絡ください。



お知らせコーナー



これからの行事予定

3学期には、以下の行事等を行います。

- 第2回判定委員会 (2月)
- 第2回親の会学習会 (2月2日)
- 終了者懇話会 (3月)

詳しい内容は、決まり次第お知らせします。

教室だよりバックナンバーのお知らせ

今まで発行した教室だよりは、下記URLの金井小学校ホームページのトップページから「ことば・こころの教室」をクリックするとご覧になれます。バックナンバーは、平成17年の701号から毎号アップしています。

金井小学校ホームページアドレス(URL)
<http://kanai-es.sado.ed.jp/>

